

国際先導研究 審査結果の所見

課 題 番 号	22K21346
研 究 課 題 名	動的元素効果デザインによる未踏分子機能の探究
研 究 代 表 者	山口 茂弘
研 究 期 間	令和4(2022)年度～令和10(2028)年度
科学 研究 費 委 員 会 国際科学研究費第二部会 における所見	<p>【研究の概要】 社会の持続的な発展を志向して、有用物質の高効率合成を可能にする触媒の合成、材料科学や生命科学に革新をもたらす高機能を有する物質の創製、さらには、生体分子システムの機能制御を行う。名古屋大学とドイツ・ミュンスター大学を中心に複数の大学が参画して、国際共同で研究を行う。</p> <p>【学術的意義、期待される成果】 個々の元素によって決定づけられる元素効果が、どのように変化・相互作用して分子の機能発現につながるかを総合的に理解することは、化学の本質的な問題の解決に貢献する。 国際共同研究に若手研究者が積極的に参画することで、広い視野を持った中核研究者を育成する絶好の機会になり、さらには、分子技術により科学や社会の発展に貢献することが期待される。</p>